

大衆運動

沖縄県内における反基地運動

大衆団体等は、沖縄県の米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設及び米軍北部訓練場のヘリパッド移設をめぐる工事の中止等を訴え、移設先周辺において抗議行動に取り組みました。その過程で、公務執行妨害罪等の違法行為も発生しており、沖縄県警察では、平成28年中、**20件延べ27人**を検挙しました。

大衆団体等は29年も引き続き、普天間飛行場の移設等を捉え、反基地運動に取り組むものとみられます。



ヘリパッド移設工事に対する抗議行動（9月、沖縄）
（ZUMA Press/アフロ）

原子力政策をめぐる反対運動

大衆団体等は、反原発を主張し、毎週金曜日に首相官邸前での抗議行動や全国各地での集会等に取り組みました。また、高浜原発や伊方原発の運転再開を捉え、現地ではそれぞれ反対集会等が取り組まれ、都内では28年3月26日、全国集会とデモに**約3万5,000人（主催者発表）**が参加し、「再稼働反対」等と訴えました。

大衆団体等は29年も引き続き、原子力発電所の運転再開等を捉え、反原発運動に取り組むものとみられます。



原発の運転再開に対する抗議集会（3月、東京）
（時事）

平和安全法制をめぐる反対運動

平和安全法制の成立に反対してきた大衆団体等は、27年9月の法制成立後は同法制の廃止に向けた運動に取り組みました。

同法制の成立から1年となる28年9月19日には、国会議事堂周辺における抗議行動に、**約2万3,000人（主催者発表）**が参加しました。

大衆団体等は29年も引き続き、同法制の廃止運動に取り組むものとみられます。



平和安全法制に対する抗議行動（9月、東京）
（毎日新聞社/アフロ）

反グローバリズム運動

反グローバリズムを掲げる勢力は28年5月に開催された伊勢志摩サミットを捉え、愛知県名古屋市内において、約80人（主催者発表）を集め、サミット反対を訴える集会、デモに取り組みました。また、環太平洋パートナーシップ（T P P）協定の承認案と関連法案の国会審議入りをめぐっては、10月15日、都内において、

約8,000人（主催者発表）を集め、T P P協定批准阻止を訴える集会、デモに取り組みました。

反グローバリズムを掲げる勢力は、今後も、経済のグローバル化を推進する国際会議の開催や自由貿易を推進する枠組みの構築に対して抗議行動に取り組むものとみられます。



TPPIに対する抗議行動（10月、東京）
（Alessandro Di Ciommo/アフロ）

我が国の捕鯨をめぐる反対運動

過激な環境保護団体シー・シェパードは、和歌山県^{たいじ}太地町のイルカ漁に対し、漁期中、同町に活動家を常駐させ、イルカ漁の様子をビデオ撮影し、反対主張をウェブサイトで公表するなどの抗議活動に取り組んでいます。和歌山県警察では、「**太地町特別警戒本部**」を設置し、同町の

臨時交番を拠点に警戒活動を推進しています。さらに、警察では、入国管理局等と連携して**水際対策を強化**しており、28年中、シー・シェパード関係者4人が上陸拒否されました。

また、28年度の南極海における我が国の鯨類科学調査をめぐり、シー・シェパード米国支部等は、日本鯨類研究所等との間で、妨害活動の永久禁止で合意しましたが、同豪州支部等は、妨害活動の継続を表明しており、これまで同様、過激な妨害活動に取り組むものとみられます。



活動家に職務質問する警察官（10月、和歌山）

雇用問題をめぐる運動

全国労働組合総連合（全労連）は、労働法制改正反対や最低賃金の引上げを訴える運動に取り組みました。第87回中央メーデーでは、「**S T O P ! 安倍「暴走」政治**」、「**大幅賃上げ・底上げ実現**」、「**労働法制改悪反対**」等のスローガンを掲げ、集会、デモに取り組みました。全労連は29年も引き続き、雇用情勢等を捉えて、各種運動に取り組むものとみられます。



第87回中央メーデー（5月、東京）
（時事通信フォト）